

## 2 ベストプラクティス事業

事業名称	子育て支援事業の充実		
(1) 目標達成状況・取組実績			
業績目標 (チャレンジ目標)	子育てフォーラム、子育て応援隊事業参加者等の満足度(アンケート): 60%以上 子育て応援隊事業参加人数: 20人以上	達成状況	満足度 87% 参加人数 57組
		評価結果 (※1)	ア
取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てフォーラム: 11月に開催し、参加人数 478人</li> <li>・子育て応援隊事業: 6回開催</li> <li>・地域子育て支援拠点事業及び地域における子育て支援事業・活動に関して情報誌やホームページでの情報発信を実施。</li> </ul>		
創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、新たに地域子育てサークルとして、7月に合同イベントの子育てふれあいサークルを開催し、207組の親子の参加があった。また、11校下の子育てサークルに講師を派遣し、より身近な場所での子育て支援に取り組んだ。</li> <li>・また、本年2月からは、地域子育て支援拠点事業及び地域における子育て支援事業・活動に関する情報を Facebook でも事業案内を実施。</li> </ul>		
(2) 戦略に対する有効性(アウトカムの実現への貢献度)			
アウトカム	子育てに関する機関や子育て支援サービスの認知度: 平成26年度までに70%	達成状況	89%
		評価結果 (※2)	A
戦略	<p>安心して子育てできるよう身近な地域での相談や支援体制を充実するとともに、家庭における子育てを支援するため、子育てに関する情報提供の充実や、保護者や子ども同士の交流機会を提供する。</p> <p>これまでのふれ愛パンジーに加えて、区役所内の子育て支援センター隣接の子どもスペースも活用し、子育て中の母親のネットワークづくりを進める。</p>		
貢献内容	<p>アウトカムである子育てに関する機関や子育て支援サービスの認知度が高いということは、核家族化が進み、孤立しがちな子育てに関する悩みを持つ親にとって、非常に重要なことである。また、身近な地域の方々が、ボランティアで子育ての応援隊として相談に乗ってくれることは、日常的なサポートにつながっている。Facebookなどの子育て世代が日常的に使用する情報媒体での情報発信は、非常に効果大きいところである。</p>		
(3) 汎用性			
<p>Facebookでの情報発信は各区役所でも取り組みが進んでおり、子育て世代を対象とする情報発信に取り組む上では、汎用性・必要性は非常に高い。また、子育てボランティアの育成は、より細やかな子育て支援を展開する上では、必要な人材確保であり、地域の方々の協力が前提ではあるが汎用性は高いと言える。</p>			

※1) 具体的取組の業績目標の達成状況

- ①: 目標達成  
 (i) 取組は予定どおり実施  
 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった  
 ②: 目標未達成  
 (i) 取組は予定どおり実施  
 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった  
 ③: 撤退基準未達成

(※2) アウトカムの達成状況

- A: 順調  
 B: 順調でない